

新発田政友会【公開講演会】

『食』が創り出す 地方活性化のパワー

昨今、全国で食のイベントが活況を呈しています。中でも「ご当地グルメ」を競い合う“B-1グランプリ”は、60万人もの来場者を誇る国民的イベントに成長しました。

新発田市は「食の循環」「食育」を重点に取り組んでいますが、一大農業生産地として、そのポテンシャルは無敵大とも言えます。

新発田政友会では、著書「B級グルメが地方を救う」や食をテーマにした研究やテレビなどでのコメンテーターとしてもご活躍中の、新潟大学教授の田村秀先生をお招きして市民の皆さんと一緒に考える勉強会を開催します。



講師／田村 秀（たむら しげる）

略歴：東京大学卒業後旧自治省入省。岐阜県地方課、地方債課係長、香川県企画調整課長、市町村アカデミー教授、三重県財政課長、給与課課長補佐、パーミンガム大学客員研究員、国際室課長補佐、自治大学校教授を経て2001年より新潟大学法学部助教授、2007年より教授、2011年より法学部副学部長、2013年より法学部長。国際基督教大学博士(学術)。

専門：行政学、地方自治、公共政策、食によるまちづくり

主な役職等：内閣府道州制ビジョン懇談会区割り基本方針検討専門委員会委員、全国知事会第9次自治制度研究会委員、東京大学工学部非常勤講師、早稲田大学大隈記念大学院公共経営研究科非常勤講師、政策研究大学院大学客員教授、原子力損害賠償紛争審査会専門委員等を歴任

主な著書：「市長の履歴書」「道州制・連邦制」「政策形成の基礎知識」「データの罠」「自治体ナンバー2の役割」「自治体格差が国を滅ぼす」「B級グルメが地方を救う」「2025年の新潟を展望する—新潟をめぐる7つの課題—」「消滅か復権か瀬戸際の新潟県—12の課題」「暴走する地方自治」「ランキングの罠」「新潟と全国のご当地グルメを考える」「道州制で日本はこう変わる」「改革派首長はなにを変えたのか」他多数

日時 7月12日(土) 10:00~12:00 (開場9:30)

会場 新発田市生涯学習センター 講堂

下記を切り取って当日受付にお越しください。

入場整理券

【新発田政友会公開勉強会】

『食』が創り出す地方活性化のパワー

日時：7月12日(土) 10:00~12:00

会場：新発田市生涯学習センター講堂

■新発田市議会内「新発田政友会」会派室

ご意見ご要望などございましたらご記入ください。